



参天製薬株式会社

2006年3月期中間期	連結業績概要
2006年3月期通期	連結業績予想

2005年11月2日

取締役 常務執行役員 企画本部長
男澤 一郎



2006年3月期中間期 連結業績概要



連結業績概要

(単位：億円)

	2004年9月	2005年9月		
	中間期実績	中間期実績	対前中間期 増減額	対前中間期 増減率
売上高	450	497	47	10.4%
営業利益	95	120	25	26.7%
経常利益	95	123	28	29.1%
当期純利益	48	71	23	45.6%



連結業績：2005年7月決算発表時(7/29)予想との差異

(単位：億円)

	2005年9月中間期				
	期初 予想	10決算時 予想	実績	対10決算時 増減額	対10決算時 増減率
売上高	478	492	497	5	1.2%
営業利益	94	107	120	13	12.9%
経常利益	94	109	123	14	12.9%
当期純利益	55	67	71	4	6.0%



販売部門別 売上高 / 海外売上高

販売部門別 売上高

(単位：億円)

	2005年9月中間期					
	国内		海外		合計	
	売上高	対前中間期 増減率	売上高	対前中間期 増減率	売上高	対前中間期 増減率
医療用医薬品	405.8	9.8%	49.7	36.9%	455.6	12.2%
眼科薬	359.6	10.0%	48.6	37.3%	408.3	12.7%
抗リウマチ薬	45.0	8.5%	0.8	—	45.8	8.9%
その他医薬品	1.1	▲ 7.8%	0.2	—	1.4	▲ 7.8%
一般用医薬品	27.6	7.1%	0.1	—	27.7	7.1%
医療機器	3.2	▲ 22.4%	0.0	—	3.3	▲ 23.7%
その他	3.6	14.0%	7.5	▲ 33.7%	11.1	▲ 23.3%
合計	440.3	9.3%	57.5	19.7%	497.8	10.4%

海外売上高

(単位：億円)

	2004年9月	2005年9月		
	中間期実績	中間期実績	対前中間期 増減額	対前中間期 増減率
北米	8.5	6.9	▲ 1.6	▲ 18.9%
欧州	23.6	30.4	6.8	28.5%
その他	15.7	20.0	4.3	27.6%
合計	48.0	57.5	9.5	19.7%



連結売上高:増減要因

04年9月中間期
実績売上高
450.8億円

+47.0億円

05年9月中間期
実績売上高
497.8億円

国内 +37.5億円

[増収要因]

- + 医療用眼科薬 + 32.8億円
- + 抗リウマチ + 3.5億円
- + 一般用医薬品 + 1.8億円

[減収要因]

- + その他 0.6億円

海外 + 9.5億円

[増収要因]

- + 欧州 + 6.8億円
- + アジア他 + 4.3億円
 - うち、中国 +1.7億円
 - うち、韓国 +2.3億円

[減収要因]

- + 北米 1.6億円

国内医療用眼科薬

- + 抗菌 2.7億円
- + 角膜 + 7.4億円
- + 緑内障 + 26.2億円
 - + うち、レスキラ + 26.2億円
- + アルギン 0.1億円
- + ホルモン類 + 2.9億円
- + その他 0.9億円

欧州

- + 医療用眼科薬 + 7.1億円
 - + うち、ドイツ + 1.8億円
 - + うち、フィンランド + 0.4億円
 - + うち、ロシア + 2.0億円
- + 受託製造 他 0.4億円

北米

- + 医療用眼科薬 + 2.0億円
- + 受託製造 他 3.6億円



損益計算書 要約差異 (1)

(単位：億円)

	2004年9月	2005年9月		主な増減要因
	中間期実績	中間期実績	対前中間期 増減額	
売上高	450	497	47	
売上原価 (対売上高比率)	163 36.2%	174 35.0%	11 ▲ 1.2 ppt	<ul style="list-style-type: none"> ・ 品目構成の変化 (+0.2ppt) ・ 新ライン稼動に伴うリース料増 (+0.2ppt) ・ コスト合理化 (▲0.3ppt) ・ 操業度の上昇 (▲0.7ppt) ・ 欧州子会社等 (▲0.5ppt)
販売費・一般管理費 (対売上高比率)	192 42.6%	202 40.7%	10 ▲ 1.9 ppt	
研究開発費を除く販管費 (対売上高比率)	133 29.6%	142 28.7%	9 ▲ 0.9 ppt	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国内 販売費増加 (+7億円) ・ アジア 販売費増加 (+1億円) ・ 欧州 販売費増加 (+1億円)
研究開発費 (対売上高比率)	58 13.0%	59 12.0%	1 ▲ 1.0 ppt	<ul style="list-style-type: none"> ・ 角膜関連 (+2億円)
営業利益 (対売上高比率)	95 21.2%	120 24.3%	25 3.1 ppt	

<為替レート>		
	04FY上期	05FY上期
US\$	109.44円	109.79円
Euro	132.51円	136.15円



損益計算書 要約差異 (2)

(単位：億円)

	2004年9月	2005年9月		主要項目および主な増減要因
	中間期実績	中間期実績	対前中間期 増減額	
営業外損益	0	2	2	
営業外収益	4	4	0	
営業外支出	4	2	▲ 2	[04/9] 為替差損 (2億円)
経常利益	95	123	28	
特別損益	▲ 12	▲ 10	2	
特別利益	3	0	▲ 3	[04/9] 固定資産処分益 (3億円)
特別損失	15	10	▲ 5	[04/9] 減損損失 (固定資産評価損) (8億円) 米国事業構造改善関係費 (5億円) [05/9] 減損損失 (固定資産評価損) (9億円) 退職特別加算金 (1億円)
税引前当期純利益	83	112	29	
法人税等	34	41	7	税率 [04/9] 41.3% [05/9] 36.8%
当期純利益	48	71	23	

<為替レート>		
	04FY上期	05FY上期
US\$	109.44円	109.79円
Euro	132.51円	136.15円



所在地別セグメント情報

【売上高】

(単位：億円)

	2004年9月 中間期実績	2005年9月	
		中間期実績	対前中間期 増減額
日本	416	457	41
欧州	30	37	7
うち欧州	25	31	6
うち米国	5	6	1
その他 ※1	3	2	▲ 1
合計	450	497	47

【営業利益】

(単位：億円)

	2004年9月 中間期実績	2005年9月	
		中間期実績	対前中間期 増減額
日本	110	130	20
欧州	0	2	2
うち欧州	▲ 2	0	2
うち米国	2	2	0
その他 ※1	▲ 3	▲ 2	1
消去	▲ 11	▲ 10	1
合計	95	120	25

1 その他地域はアメリカ、台湾、韓国であり、主な売上高と費用は下記の通りです

売上高：台湾および韓国の医療用医薬品、費用：米国の医療機器の研究開発費

(注) 海外売上高(仕向地別売上高)と区分は異なります



貸借対照表

(単位：億円)

	2005年3月		2005年9月		
	実績	構成比	実績	構成比	増減額
流動資産	827	59.1%	893	61.4%	66
固定資産	572	40.9%	562	38.6%	▲ 10
資産合計	1,399	100.0%	1,455	100.0%	56
流動負債	222	15.9%	232	16.0%	10
固定負債	95	6.8%	87	6.0%	▲ 8
負債合計	317	22.7%	319	22.0%	2
資本合計	1,082	77.3%	1,135	78.0%	53
負債資本合計	1,399	100.0%	1,455	100.0%	56

【主要変動科目】

流動資産：現預金 + 62億円、有価証券 + 13億円、棚卸資産 5億円

固定資産：物流業務用土地・建物 9億円

流動負債：未払法人税等 + 13億円

固定負債：長期借入金 6億円

資本：〔増加要因〕中間（当期）純利益 + 71億円、有価証券評価差額金 + 8億円
〔減少要因〕配当金 25億円



キャッシュフロー計算書 要約

(単位:億円)

	2005年9月 実績	主要項目
現金等 期首残高	323	
現金等 増減額	78	
営業活動によるキャッシュフロー	111	・税金等調整前当期純利益 112 ・減価償却費 23 ・減損損失 9 ・法人税等の支払額 ▲33
投資活動によるキャッシュフロー	▲ 5	・有価証券の売却による収入 4 ・固定資産の取得による支出 ▲9
財務活動によるキャッシュフロー	▲ 26	・配当金の支払額 ▲25
現金等 期末残高	402	

(注) 上記「現金等」には現金同等物を含んでいるため、貸借対照表の現金・預金とは一致しません



設備投資額/減価償却費/リース料

(単位：億円)

	2004年9月	2005年9月	
	中間期実績	中間期実績	対前中間期 増減額
設備投資額	10	7	▲ 3
減価償却費	18	16	▲ 2
リース料	4	5	1

2006年3月期 設備投資 主要項目

- ・国内外工場設備、研究開発用機器の更新等

リース料 2006年3月期 増加要因

- ・新点眼容器「ディンプルボトル」製造ライン分



2006年3月期 連結業績予想



連結業績通期予想

(単位：億円)

	2005年3月期	2006年3月期				
	実績	上期実績	下期予想	通期予想	対前期増減額	対前期増減率
売上高	927	497	482	980	53	5.7%
営業利益	189	120	91	212	23	11.7%
経常利益	188	123	92	215	27	14.1%
当期純利益	110	71	58	129	19	17.0%



連結業績通期予想：2005年7月決算発表時(7/29)予想との差異

(単位：億円)

	2006年3月期				
	期初 予想	1Q決算時 予想	通期 予想	対1Q決算時 増減額	対1Q決算時 増減率
売上高	961	975	980	5	0.5%
営業利益	195	208	212	4	1.9%
経常利益	195	210	215	5	2.4%
当期純利益	113	125	129	4	3.2%



販売部門別 売上高 / 海外売上高予想

販売部門別 売上高

(単位：億円)

	2006年3月期					
	国内		海外		合計	
	売上高	対前期 増減率	売上高	対前期 増減率	売上高	対前期 増減率
医療用医薬品	808.6	5.2%	90.8	22.8%	899.5	6.7%
眼科薬	717.2	4.9%	88.9	22.8%	806.2	6.6%
抗リウマチ薬	89.0	8.0%	1.2	-	90.3	8.1%
その他医薬品	2.3	▲ 12.4%	0.6	-	3.0	▲ 6.0%
一般用医薬品	52.6	0.1%	0.1	-	52.8	0.1%
医療機器	6.4	▲ 11.8%	0.2	-	6.6	▲ 12.5%
その他	6.5	16.0%	14.5	▲ 19.2%	21.1	▲ 10.8%
合計	874.2	4.8%	105.7	14.4%	980.0	5.7%

海外売上高

(単位：億円)

	2005年3月期	2006年3月期		
	実績	予想	対前期 増減額	対前期 増減率
北米	17.0	13.6	▲ 3.4	▲ 19.8%
欧州	47.9	57.9	10.0	20.9%
その他	27.5	34.1	6.6	24.1%
合計	92.5	105.7	13.2	14.4%



連結売上高：増減要因

05/3月期
実績売上高
926.9億円

+ 53.1億円

06/3月期
予想売上高
980.0億円

国内 +39.9億円

[増収要因]

- + 医療用眼科薬 + 33.5億円
- + 抗リウマチ + 6.5億円

海外 + 13.2億円

[増収要因]

- + 欧州 + 10.0億円
- + アジア他 + 6.6億円
 - うち、中国 + 3.1億円
 - うち、韓国 + 2.8億円

[減収要因]

- + 北米 3.4億円

国内医療用眼科薬

- + 抗菌 3.2億円
- + 角膜 + 17.4億円
- + 緑内障 + 27.7億円
 - うち、レスキラ + 25.5億円
- + アレルギー 9.5億円
- + ホルモン類 + 4.7億円
- + その他 3.6億円

欧州

- + 医療用眼科薬 + 10.2億円
 - + うち、ドイツ + 2.8億円
 - + うち、フィンランド + 0.7億円
 - + うち、ロシア + 3.3億円
- + 受託製造 他 0.2億円

北米

- + 医療用眼科薬 0.2億円
- + 受託製造 他 3.2億円



損益計算書 要約差異 (1)

(単位：億円)

	2005年3月期	2006年3月期		主な増減要因
	実績	予想	対前期増減額	
売上高	927	980	53	
売上原価 (対売上高比率)	337 36.4%	346 35.3%	9 ▲ 1.1 ppt	<ul style="list-style-type: none"> ・ 操業度の上昇 (▲0.1ppt) ・ 品目構成の変化 (▲0.4ppt) ・ コスト合理化 (▲0.2ppt) ・ 欧州子会社等 (▲0.4ppt)
販売費・一般管理費 (対売上高比率)	400 43.1%	422 43.1%	22 0.0 ppt	
研究開発費を除く販管費 (対売上高比率)	273 29.5%	290 29.6%	17 0.1 ppt	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国内 販売費増加 (+12億円) ・ アジア 販売費増加 (+3億円) ・ 欧州 販売費増加 (+1億円)
研究開発費 (対売上高比率)	126 13.6%	132 13.5%	6 ▲ 0.1 ppt	<ul style="list-style-type: none"> ・ 緑内障関連 (+8億円) ・ 角膜関連 (+3億円) ・ 網膜関連 (+2億円) ・ リウマチ関連 (▲6億円)
営業利益 (対売上高比率)	189 20.5%	212 21.6%	23 1.1 ppt	

<為替レート>		
	04FY実績	05FY予想
US\$	107.19円	109.90円
Euro	134.64円	135.57円



損益計算書 要約差異 (2)

(単位：億円)

	2005年3月期	2006年3月期		主要項目および主な増減要因
	実績	予想	対前期増減額	
営業外損益	▲ 1	3	4	
営業外収益	8	7	▲ 1	[05/3] 受取利息等 (2億円) 簡保満期戻戻金 (1億円) [06/3] 受取利息等 (2億円) 為替差益 (1億円)
営業外支出	9	4	▲ 5	[05/3] 為替差損 (3億円) 支払利息 (2億円)
経常利益	188	215	27	
特別損益	▲ 4	▲ 11	▲ 7	
特別利益	11	0	▲ 11	[05/3] 固定資産処分益 (3億円) 退職給付制度変更損益 (3億円) 退職給付信託設定益 (2億円) 前期損益修正益 (3億円)
特別損失	15	11	▲ 4	[05/3] 減損損失 (固定資産評価損) (8億円) 米国事業構造改善関係費 (4億円) [06/3] 減損損失 (固定資産評価損) (9億円) 退職特別加算金 (1億円)
税引前当期純利益	184	204	20	
法人税等	74	75	1	税率 [05/3] 40.2% [06/3] 36.8%
当期純利益	110	129	19	

<為替レート>		
	04FY実績	05FY予想
US\$	107.19円	109.90円
Euro	134.64円	135.57円



所在地別セグメント情報

【売上高】

(単位：億円)

	2005年3月期 実績	2006年3月期	
		予想	対前期 増減額
日本	858	903	45
欧州	64	72	8
うち欧州	51	59	8
うち米国	13	13	0
その他 ※1	5	3	▲ 2
合計	927	980	53

【営業利益】

(単位：億円)

	2005年3月期 実績	2006年3月期	
		予想	対前期 増減額
日本	221	236	15
欧州	▲ 1	2	3
うち欧州	▲ 7	▲ 4	3
うち米国	6	6	0
その他 ※1	▲ 7	▲ 6	1
消去	▲ 23	▲ 19	4
合計	189	212	23

1 その他地域はアメリカ、台湾、韓国であり、主な売上高と費用は下記の通りです

売上高：台湾および韓国の医療用医薬品、費用：米国の医療機器の研究開発費

(注) 海外売上高(仕向地別売上高)と区分は異なります



設備投資額 / 減価償却費 / リース料

(単位：億円)

	2005年3月期	2006年3月期	
	実績	予想	増減額
設備投資額	16	14	▲ 2
減価償却費	36	33	▲ 3
リース料	10	11	▲ 1

設備投資 2006年3月期 主要項目

- ・国内外工場設備、研究開発用機器、情報技術関連機器の更新等